

子どもを育てる地域唯一の幼稚園

認定こども園酒田第二幼稚園のご案内



資料請求はこちらから

〒998-0053
山形県酒田市若宮町2-11-15

学校法人酒田幼稚園
認定こども園酒田第二幼稚園

☎ 0234-31-2255
✉ sakaniyo@bz01.plala.or.jp



若宮町（最上川南部）にある幼稚園です

本学がめざす教育

本年度より施行した教育理念は、「酒田のまちの子どもを育てる」という開設当時の思いに立ち返り、酒田の街・文化・人に興味をもち、大切にし、自分の意思や考えをもって主体的に生きる人づくりを教育のねらいにしています。地域や人との関わりを深め、実体験のなかでの気づきや疑問に対して自らかかわっていく環境を大切にしていきたいと考えています。

パーパス	酒田のまちの子どもを育てる
教育目的	心も体もたくましい子ども
教育目標	地域の文化と人を愛し、自ら行動する子どもを育てる
育みたい力	生きる意欲 自他を尊ぶ心 学び、考える力

～今日の教育～

Society5.0という新時代を迎え、求められる教育は変わっています。

既に、AIをはじめとするロボテックスの時代です。作ること、管理すること、調べること、判断することまでも新しい技術が担う環境にあります。そのなかで生きていく人たちに必要な力は、新しいことを生み出す力（創る）や予測困難な時代に対応する力（適応）といわれています。OECD（経済開発協力機構）が考える「教育の最上位目標」は以下のとおりです。

- ・責任ある行動をとる力
- ・新しい価値を創造する力
- ・対立やジレンマを調停する力

この考えを受けて、日本政府は「学校で身に付けたい資質」を提起しました。

- ・学びに向かう力・人間性など
- ・知識および技能など
- ・思考力・判断力・表現力など

本学でも、時代の変化に対応するために教育の内容について協議を進めてきました。そして今年度より、教育理念を改めて「新時代にに向けた教育」をスタートさせています。

主な行事

【一学期】

- 4月 入園式・始業式
歓迎会・お花見
保育参観・保護者会総会
- 5月 親子遠足
酒田まつり大獅子・神宿見学
さつま芋苗植え
交通安全教室
- 6月 保育参観Week
紫陽花見学
高齢者施設訪問
各科健診
- 7月 プール遊び
プラネタリウム観賞・七夕の会
メロン収穫体験
ヒラメの放流
終業式



【二学期】

- 8月 プール遊び
始業式
- 9月 運動会
- 10月 さつま芋掘り
収穫祭（会食）
- 11月 音楽会
- 12月 クリスマス会（会食）
終業式



【三学期】

- 1月 始業式
雪遊び
- 2月 お楽しみ発表会
- 3月 お雛様見学
お別れ会食
終業式・卒園式



【その他】

誕生会・避難訓練を毎月実施、体育指導を隔週実施
園外保育・サッカー指導は適宜実施
姉妹園（認定こども園酒田幼稚園）との交流を重ねています

認定こども園について

一日のながれ

- ・開園時間は、7時30分から19時です。
- ・年齢に関係なく、9時15分までに登園しましょう。
- ・教育時間は、9時30分から14時です。
- ・保育認定および預かり保育利用児の降園は、18時30分までです。
- ・土曜日のみ、降園時間は18時までとなります。
- ・教育休業期間（春季・夏季・冬季）の保育は、前半と後半（13時の前後）に分かれます。
- ・給食は、完全給食です。

	時刻	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19
【時間について】														
(教育期間の)保育時間														
送迎バス発車時間														
(教育休業期間の)保育時間														
送迎バス発車時間														
(土曜日の) 保育時間														
【生活について】														
活動（あそび）の時間														

認定こども園は施設の運営形態により4つに種別されています。そのなかで、本園は「幼稚園型認定こども園」の認可を受けています。3歳以上の教育施設として文部科学省の認可を受け、1歳児以降の保育機能を付加させた施設として山形県より認定を受けています。教育と保育を連動させた幼児施設となりますが、施設の区分は学校（幼稚園）です。

文部科学省は幼児の教育時間を「概ね4時間」と定めており、本園では、一日の保育時間の中に4時間30分の教育時間を設定しています。そして、保護者の就労状況も踏まえて開園時間を早めたり閉園時間を遅くして対応しています。また、1号認定児においては保護者の希望による預かり保育を実施し、家庭の子育てを支援しています。

育みたい力

生きる意欲

- 自ら安心で安全な生活を図り、心身を十分に働かせ、充実感や満足感を味わう。
- 心を動かされる出会いや体験を通して、たくさんの喜びや感動を味わわせ、豊かな心を育む。
- めあてに向かってやってみようとする意欲や課題を解決しようとする粘り強さを育む。



自他を尊ぶ心

- 自分のよさに気付き、自己を発揮しながら自信をもって生活を送る。
- 思いやりや親しみの心を大切に、友達と深く関わろうとする意欲を抱く。
- 地域の人々に親しみをもち、人と関わることの楽しさや人の役に立つ喜びを味わう。



学び、考える力

- 遊びや生活に必要な情報を役立て、自分の考えをよりよいものにしていく。
- 身近な環境に自分から関わり、発見を楽しんだり、深く考えたりしながら生活の中で生かしていく。
- 生活の中で数量や言葉に触れ、これらを生かすことから興味・関心を高めていく。

